

大町病院を守る会会報

No. 41

2015年8月発行
大町病院を守る会
発行責任者北村喜男

大町病院へ37名の皆さん就職ようこそ 大切な大町病院を早く背負ってください 黒部観光ホテルで新任職員歓迎会



新任職員歓迎会にマモルンジャー登場

7月17日、黒部観光ホテルにおいて新任職員37名の歓迎会が大町病院と守る会の共催により65名が参加し開催されました。来賓として出席された吉沢義雄副市長（市長代理）、小野壽太郎大北医師会長、二條孝夫市議会議長はじめ全市議会議員16名、平林昭光大北歯科医師会副会長、大北医師会横澤厚信先生、勝野稔市総務部長、守る会より北村会長はじめ四役、薬剤師会林もと子会長、れんげ会藤巻秀卓理事長、中島節子幹事、駒沢一明会員等が参加し盛大に開催されました。来賓より新任職員の皆さんに歓迎と激励、病院を背負う期待の挨拶がおくられました。「守る会」はアトラクションとしてマモルンジャーのマスクをかぶった5人がクイズを出し、その賞品に沢山の野菜を用意し会場を盛り上げました。大町病院の将来は新任職員の皆さんの双肩にかかっています。





新任の職員の皆さん（順不同・敬称略）

青木 俊樹（副院長・脳神経外科）・太田 久彦（事業管理者補佐・健診センター）・鈴木 滋（歯科口腔外科部長・歯科口腔外科）・竹内 さつき（小児科医長・小児科）・鳥居 旬（内科・後期研修医）・田中 嵩人（発達支援室・臨床心理士）・林 勇樹（放射線科・診療放射線技師）・降旗 翔汰（臨床検査室・臨床検査技師）・大澤 美咲（リハビリテーション室・言語聴覚士）・窪田 夏菜子（リハビリテーション室・作業療法士）・越取 直（リハビリテーション室・作業療法士）・牛越 咲実（リハビリテーション室・理学療法士）・北原 隆広（リハビリテーション室・理学療法士）・高山 尚久（リハビリテーション室・理学療法士）・平林 克樹（リハビリテーション室・理学療法士）・堀 千登勢（リハビリテーション室・理学療法士）・宮島 達也（リハビリテーション室・理学療法士）・菅沢 直哉（臨床工学室・臨床工学士）山崎 勇貴（臨床工学室・臨床工学士）・宮坂 里津絵（歯科口腔外科・歯科衛生士）・中野 貴恵（手術室・中央材料室・看護師）・小谷 瑠実（3階東病棟・看護師）・鳥居 明日香（3階東病棟・保健師）・大厩 一輝（4階東病棟・看護師）・北村 歩（4階東病棟・看護師）・三浦 晶子（4階東病棟・保健師）・中山 あすか（5階西病棟・介護福祉士）・安達 聖人（5階西病棟・看護師）・太田 美緒（5階東病棟・看護師）・岡本 亜希子（5階東病棟・看護師）・菅 貴子（5階東病棟・看護師）・宮下 洋子（5階東病棟・看護師）・島岡 倫子（虹の家・看護師）・浅川 梨恵（地域医療福祉連携室・社会福祉士）・田中 秀司（事務長・事務員）・真島 加寿子（健診センター・事務員）

待望の産科、海野隆彦先生が着任します

一部休診していた産科に9月7日から海野隆彦先生が着任することとなりました。着任により分娩再開に向けて一步前進しました。先生来ていただき誠にありがとうございます。夢が1つ実現しつつあります。

深松義人先生も復帰しました

療養中であった深松義人先生は8月より復帰されました。当面は体調を見ながら検診業務に当たられることになりました。

内科に塩澤良一先生が着任

8月より内科医として塩澤良一先生が着任しました。

退任・退職された先生方

吉田園代先生（内科）は6月末退任されました。白井清彦先生（麻酔科）は7月末退職されました。長い間ご苦勞様でした。なお、後の医療体制は困らないよう万全の態勢を整えています。

南棟「さくら」が開所しました 健診、レストランも充実、来院者便利に



7月1日早朝、多くの関係者・市民の方にご列席いただき、南棟「さくら」（被災者収容施設）の完成式が行われました。

1階には

講堂（多数傷病者収容施設）・・・大北地域の災害拠点病院「地域災害医療センター」とし長野県の指定を受け、災害時には災害対策本部を設置するとともに災害派遣医療チーム DMAT の活動拠点本部となり、被災傷病者の救急治療等にあたります。普段、講堂は、パターションで間仕切りをして病院内の会議等に使用します。最大300人が座れる広さがあります。地域の医療機関と連携した研修会や講演会等を企画して有効活用されます。

骨太の方針は福祉・医療を圧迫する

「骨太の方針」素案 社会保障費の伸びを抑制

政府は、6月22日の経済財政諮問会議で、高齢化による「社会保障費」の伸びを今後3年間で、合わせて1兆5000億円程度に抑えることを目指す方針を盛り込みました。

具体策として、高齢者の医療費の窓口負担や、医療費の自己負担に上限額を設けている高額療養費制度を、「負担能力に応じた負担を求める観点から検討する」として、経済力に応じた負担を検討することを明記しました。

また、価格が安いジェネリック薬品の使用を80%以上に引き上げることや、現在2年に1度改定している薬の価格・薬価の改定について、「頻度を含めて検討する」として、毎年、見直すことも検討する方針を打ち出しました。

☆歳出抑制で決着・・・「骨太の方針」財政健全化最終案(6/22) 1年間で社会保障費5000億円を削減すれば・・・国民生活は一層苦しく

日本はこれからかつて無いほどの少子高齢化社会に突入しますが、その中で高齢者が増えるのに社会保障費の金額に制限を設ければ、国民一人あたりの負担は結果として増大します。

具体的には医療費の窓口負担アップや救急車の有料化、年金削減などで、このままでは日本の医療制度はアメリカのように徹底した個人負担が原則になってしまうかもしれません。

既に入院時の食費値上げや案内状なしの窓口負担増大は決定しています。

議論が無いままアメリカ政府の圧力により医療自由化も推進されています。

1000兆円を超える借金がある中で、本来は社会保障費よりもオस्पエレイ3,600億円をはじめとする急増する防衛費5兆円余から削減する事を優先すべきで、これを無視して国民生活に直接影響のある分野にまで手を出すのはいかながなものでしょうか。消費税値上げの時、福祉予算にあてると言った政府はその1割を当てただけで、残りは法人税の減税と公共投資にあててしまいました。年金はすでに実質引き下げ、8月からは介護保険制度も国民の負担を増やしています。若者を都会に集め、高齢者をいじめ、地方創世は自治体の自覚が必要などと言っている政府とはいったい何なのでしょう。国民に嘘をつく政府が悪いのかだまされる国民が悪いのかよく考える必要がありそうです。

これからの日程・・・皆さんご参加ください！！

9月13日（日）8時30分～12時30分総合防災訓練トリアージ参加

協力し参加できる方募集：種山事務局長または高橋次長まで

携帯 090-3093-2032 090-4054-2747

10月4日（日）キノコ狩り交流会

10月24日（土）9時～11時 庭木の剪定と花壇・プランターの整理

花壇のヤマユリ咲き誇る

守る会が正面玄関西側に花壇整備で植えたヤマユリ 10 球が見事な花を咲かせ、市民や入院患者の心を和ませました。花はすでに散ってしまいましたが、来年が楽しみです。守る会では 8 月 23 日に引き続き 10 月 24 日（土）に 9 時～11 時まで花壇の整備事業を行います。参加者を募ります。ご参加ください。



玄関前にかわいいサンブリテニアの花並ぶ

守る会会員がピンクプリマ、パープルディーバ、スカーレット、チョコモカの色とりどりの可愛いサンブリテニアの花植鉢を配置しました。来院者の目を和ませています。



◎会員募集中です！！市民・職員の皆さん病院を一緒に盛りたてましょう

◎会費を納入していただきました（順不同・敬称略）

鈴木幸佳 竹田武子 竹田保二 西沢礼子 丸山一由 上原信義 太田千鶴子 柳沢たに江
酒井孝芳 山口悦子 縣信

◎新規加入をいただきました（順不同・敬称略）

西沢良忠 小日向修 降旗達也 田中秀司

◎寄付をいただきました。

丸山隆士（1万円）

皆さんありがとうございました。

※未納会員の方・・・会費納入は封筒に住所、氏名を記入の上、大町病院医事課小林補佐・庶務課麻田補佐にお預けください。守る会へ届きます。

（問い合わせは高橋事務局次長携帯電話 090-4054-2747 まで）